



武庫川女子大学文学部 日本語日本文学科
武庫川女子大学短期大学部 日本語文化学科

参加費不要!
事前の申込みも不要です

第3回公開講座「ことばの力で未来を拓く」^{ひら}

王朝美の精髓 小倉百人一首の世界

2016年7月23日(土)

日時: 13:00開場・13:30開演

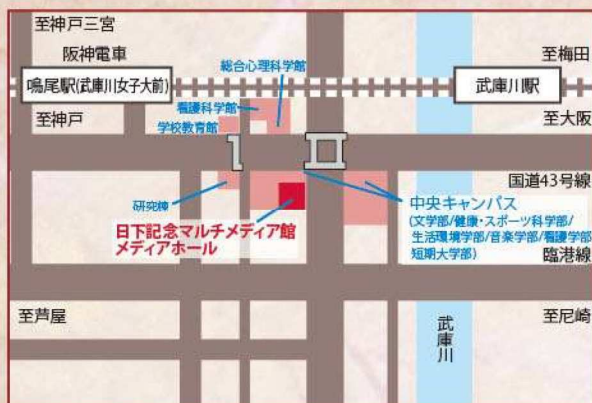
会場: 武庫川女子大学

日下記念マルチメディア館メディアホール

第1部 講演 百人一首の歌のちから
講師 徳原茂実 本学教授

第2部 トークセッション 百人一首の魅力を考える
パネラー 徳原茂実(本学教授)
村山太郎(本学講師)
本学大学院生 および 学生

第3部 本学箏曲部学生による琴の演奏



阪神電車「鳴尾」駅下車、南東へ徒歩7分 ※駐車場はありません。
会場へは本学西門または正門よりお入りいただくのが便利です。

講師からの一言

日本の古典文学の中で一番有名な作品は百人一首だと言った人がいます。確かに、何百年も愛好され続け、今でも少なからぬ人々がその全てを暗誦しているという作品は他にはありません。一番有名かどうかはともかく、一番ポピュラーな古典であることに間違いはないでしょう。

私たちは百人一首のどこに心ひかれるのでしょうか。「王朝ロマン」とか「心のふるさと」といった言葉に安易に流されることなく、百人一首の歌のちからについて、改めて考えてみたいと思います。

とくはら しげみ
講師 徳原 茂実 氏
本学教授

◆講師略歴

1951年大阪市生まれ
神戸大学文学部卒業 神戸大学大学院博士課程修了 学術博士(神戸大学)
1982年より武庫川女子大学勤務
現在、武庫川女子大学文学部教授
和歌文学会委員、
中古文学会関西西部会運営委員、
ほかをつとめる

◆主要著書

『古今和歌集の遠景』(和泉書院)
『紫式部集の新解釈』(和泉書院)
『百人一首の研究』(和泉書院)
『三十六歌仙集(二)』(共著 明治書院)
ほか



お問い合わせ先

武庫川女子大学日本語日本文学科準備室
電話:0798-45-9702 Fax:0798-45-3555
E-mail: hk21293@mukogawa-u.ac.jp

主催

武庫川女子大学文学部日本語日本文学科
武庫川女子大学短期大学部日本語文化学科